

高知県商工団体連合会 NO.923(51-64)

〒780-8035 高知市河ノ瀬町33

TEL088-832-4838 FAX088-832-3126

Eメール kosityoren@citrus.ocn.ne.jp

ホームページ http://kosityoren.web.fc2.com/
このニュースはホームページでもご覧になれます

高商連ニュース

頼れるのは民商！民商紹介は人助け 持続化給付金、家賃支援給付金、国保・介護減免などに取り組もう

■コロナ危機打開拡大運動 (8/23現在)

	拡大					成果 会員
	読者	会員	共済	婦人	青年	
安芸	1	1	0	0	0	1
香美郡	16	8	7	0	0	10
南国	9	0	3	0	0	3
高知	53	27	6	4	0	20
仁淀川	8	4	5	0	0	4
須崎	3	1	1	0	0	1
中村	10	0	0	0	0	2
計	100	41	22	4	0	41

成果会員：読者か会員を拡大した会員(紹介含む)

高知 民商紹介は人助け
高知民商では、4月以降、会員31人、商工新聞購読者(会外読者)が31人、計62人の仲間が増えていきます。うち、コロナ相談が36人(58%)、会員紹介が36人(58%)、共産党経由が10人(16%)です。

「先週号記事の続報」
Kさん(農業69歳)は、「持続化給付金」と融資を受けることが最大の要求でした。持続化給付金は8月14日、融資は日本政策金融公庫に申請、融資金額も確定し、20日に正規申し込み、順調に進めば今月末には振り込まれそうです。

Kさん曰く、「本当にありがたいございました。頼れるのは民商さん、また相談に来てもいいですか。何度でもお待ちしております。」
(8/24須崎民商より)

須崎 頼れるのは民商

■コロナ相談・対策状況(8/23現在)

	安芸	香美郡	南国	高知	仁淀川	須崎	中村	県連	計
相談件数	35	199	86	345	44	86	162	2	959
持続化給付金申込	13	101	55	225	23	42	70	0	529
県休業協力金申込	3	19	12	82	3	6	22	0	147
自治体制度申込	3	13	28	7	13	17	63	0	144
融資申込	0	13	9	44	3	3	5	0	77
生活福祉資金申込	5	18	3	30	5	4	14	3	82
雇用調整助成金申込	1	5	0	1	0	0	2	0	9
国保・介護減免	0	0	0	0	0	0	8	0	8

■資金獲得実績(累計)

*金額は万円

8月23日現在		安芸	香美郡	南国	高知	仁淀川	須崎	中村	計
持続化給付金	件数	11	94	45	220	21	39	80	510
	金額	1,437	10,632	4,741	24,900	2,187	3,940	7,350	55,188
県休業協力金	件数	3	19	11	82	3	6	28	152
	金額	90	570	330	2,460	90	180	840	4,560
自治体制度	件数	1	13	19	7	4	17	65	126
	金額	20	262	425	70	23	170	850	1,820
融資	件数		14	3	44	3	1	7	72
	金額		13,650	3,800	11,000	2,800	1,000	1,550	33,800
生活福祉資金	件数	5	28	3	30	4	4	13	87
	金額	90	555	60	690	75	50	320	1,840
雇用調整助成金	件数	1	2					3	6
	金額	不明	113					50	163
国保・介護減免	件数							8	8
	金額							138	138
合計	件数	21	170	81	383	35	67	204	961
	金額	1,637	25,782	9,356	39,120	5,176	5,340	11,098	97,509

上記表以外に7件、85万円の資金獲得もあります。

昨年同時期に比べ、会員拡大は3・5倍です。知り合い同士で「持続化もろうた？」と話をすることで、会員さんが会外業者と一緒に連れて来てくれるパターンが多いです。また、共産党さんに相談が入り、民商につないでくれたパターンもあります。全ての自営業者がコロナの影響を受けています。『誰ひとり取り残さない』という気持ちで

声を掛け合うことが『人助け』になります。
(8/24高知民商ニュースより)

安芸 会員さんの声
○持続化の申請はややこしくて一人では出来なかつた。サポートしてもらった。サポートしてもらった。良かった。(持続化申請後内容確認中のA会員さん)
○申請については、確定申告書や売上帳、また収支内訳書が必要な場合もある。自主記帳・自主申告の必要

コロナ第2波 この先どうなる…

東京を始め感染拡大が広がり、今の状況は「コロナ第2派」ともいわれています。寄せられた会員・読者の声と、民商の取り組みの方向です。

「国保減免？知らないねえ。そんなのあがるか？納付書と一緒に入ってた？見んぞく捨てたみたい。自分には関係ない、思うもんねえ。」

持続化給付金類をもらったけど、「課税対象」や言うたら所得で残ったら国保が上がる？なんちゃにならん！

消費税10%になったところに、コロナ不況…。せっかく事業も軌道にのってきたところやっただけ。

自民党議員からも消費税0%とか、減税の声が上がりよる。消費税下げるのが、一番ええと思う。でないとやっていけん！

国保税は、コロナ特例に限らず、病気や失業、入院時には減額免除(減免)される場合があります。制度の仕組みを知りましょう。

「コロナ給付金類に、課税をしないで！」という国会請願署名を検討中です。大阪市議会では、同内容の「意見書」が可決されたそうです。

消費税を5%へ減税する署名運動を、以前から進めています。このコロナ不況での、消費税減税が、一番の景気対策です。消費税減税を求める国会請願署名に、より一層取り組みましょう！

8/24中村民商ニュースより

性が問われる時代となった。(B会員さん)
○コロナの影響で売上が激減しただけでなく、仕事用の冷蔵庫に電話にエアコンなど、色んな物がちやがまりだした。自分のためにも地元のためにも、あと5年は頑張りたいと思い、あらゆる支援制度を申請。
(C会員さん・飲食業)
(8/24会報あき)

**高商連第52回定期総会
高商連共済会第36回定期総会
9月6日(日)午後1時30分～4時
高知民商会館3階大会議室**

昨年から、両総会を同日開催しています。今年もコロナ感染症拡大により昨年より4カ月ほど遅い開催となりました。また、代議員数も少なくし(特例措置)、時間も短縮して行います。